



2023年2月10日
アグリビジネス投資育成株式会社

ベルグアース株式会社への出資について

～野菜苗の安定供給を通じた国内農業の持続的な成長にむけた取り組み支援～



アグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役：松本恭幸、以下「弊社」）は、このたび、「日本の農業に革命を」を企業理念として掲げ、野菜苗の生産や園芸資材の販売などを行い、果菜類の接ぎ木苗の生産量が全国第1位を誇るベルグアース株式会社（東証スタンダード市場、証券コード「1383」、代表取締役：山口一彦、以下「ベルグアース」）が2023年2月10日に実施した第三者割当増資を引き受けましたのでお知らせいたします。

ベルグアースが手掛ける接ぎ木苗は、生産者の高齢化や大規模化に伴う育苗外注化に加え、ビニールハウス等での施設栽培普及によって、需要が拡大しています。農業では、「苗半作（＝苗の出来によって作柄の半分が決まる）」と言われるほど、苗づくりは重要です。また、施設栽培では通年での野菜生産が可能になる一方、年間作付け回数上昇による特定の細菌やウィルスなどの病原体の増加や、施設内保温による害虫繁殖も問題になるため、この対策としても接ぎ木苗のニーズは高まっています。

ベルグアースは、長年の接ぎ木苗の研究・開発により高品質な苗を安定的に生産できることに加え、全国に育苗農業を展開することで各地の生産者に供給できる体制を整えてきました。また、近年では、植物ワクチンの開発及びワクチン苗の販売も開始し、より付加価値の高い苗の供給にも取り組んでいます。今後、苗事業のさらなる強化及び拡大に向けて、全国規模での農場展開、生産効率向上、新商品・新技術開発などに必要な投資資金の確保のため、上場後初めて株式発行による資金調達を、弊社を引受先として実施いたしました。

弊社は、国内農業振興における高品質な苗の安定供給の重要性を認識し、ベルグアースの事業成長が国内農業の維持・成長に貢献するものと評価し、今回の第三者割当増資を引き受けることを決定いたしました。本件引受後は、株主である日本政策金融公庫、全国農業協同組合連合会・農林中央金庫を始めとした系統組織等のネットワークを活用し、ベルグアースの苗事業を中心に産地やJAとの連



携を全面的にサポートし、ひいては国内農業及び食品産業の持続的な発展に貢献するよう取り組んでまいります。

引き続き、弊社は、環境・社会課題の解決に貢献し、SDGsの実現をはじめとするサステナブル経営を推進いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

アグリビジネス投資育成株式会社 総務部 中原 TEL : 03-5577-6377